

### 《地域医療連携推進の基本方針》

1. 顔の見える連携
2. 地域連携パスと逆紹介の推進
3. 紹介患者の迅速予約と優先診療
4. PHSによるDr.Direct Call
5. 24時間救急受け入れ体制
6. 地域医療福祉連携室を通じた地域包括型連携の推進
7. 高額医療機器の共同利用推進
8. 地域医療研修センターの利用の推進

## 糖尿病・内分泌内科の紹介

糖尿病・内分泌内科長 菅原 隆

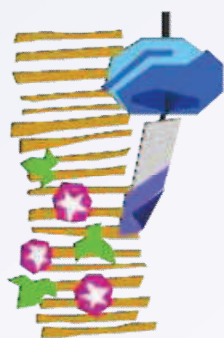
糖尿病・内分泌内科は2019年4月に総合診療科から分かれる形で新設されました。当科では糖尿病・内分泌疾患・高血圧の患者さんについて診療しています。

当科には1型糖尿病などの血糖コントロールが困難な患者さんや他科と併診されている糖尿病患者さんが主に通院されています。また、多くのクリニックの先生方からご紹介いただいておりますが、1~2週間の糖尿病教育入院を行っています。

糖尿病の診療では看護師、栄養士、薬剤師、運動療法士等がチームを組んで行うチーム医療が不可欠です。新しい薬剤が次々と登場し、連続的に血糖をモニターできる装置が開発されるなど、糖尿病を取り巻く医療は目まぐるしく進歩しています。一方で、高齢化が進み、一人暮らしの高齢患者や認知症を合併した高齢患者が増え、それぞれの患者さんの生活や環境に応じた診療をしなければならなくなっています。糖尿病は元来、自己管理が重要な疾患であり、食事や運動、薬剤に関しても十分な知識の獲得が必要ですが、医師一人で全てを患者さんに分かりやすく指導することは困難であります。各分野の医療スタッフが知識や経験を持ちより患者一人ひとりにあった医療をチーム全体で考えていくことが重要になります。当科では週1回チームで症例検討会を開き、患者さんの治療方針や指導に活かしています。

また、糖尿病患者は増加の一途を辿っており、当院で手術予定の患者さんや救急から入院し糖尿病を合併している患者さんも増えていきます。他科の医師や看護師とより綿密に連携をとりながら患者さんの早期回復を目指しています。

以前より、総合診療科では糖尿病や高血圧、電解質異常などを診療していましたが。その中に内分泌疾患が潜んでいないか見分けるために甲状腺疾患、副腎疾患、下垂体疾患などの内分泌疾患についても診療してきました。今回、内分泌内科を標榜することになりましたのでスタッフ一同、より研鑽し内分泌疾患についてもしっかりと診療していきたいと思っています。



# 新任医師の紹介

よろしくお願ひします

医師



副腎センター長

いするぎ かずまさ  
岩動 一将



消化器内科医長

ほんた しゆんすけ  
本多 俊介



心臓血管外科医長

かんだ けいすけ  
神田 桂輔



呼吸器内科医長

ちば りょうすけ  
千葉 亮祐



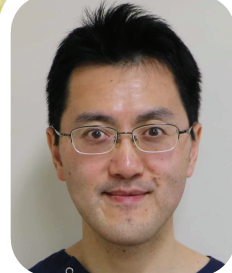
呼吸器内科医長

まつもと あみ  
松本 あみ



腎臓・リウマチ科医長

あかさか ゆういちろう  
赤坂 祐一郎



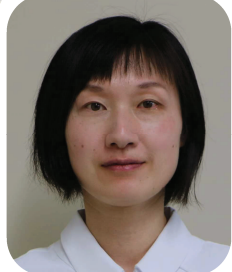
泌尿器科医長

いわさき かずひろ  
若崎 一洋



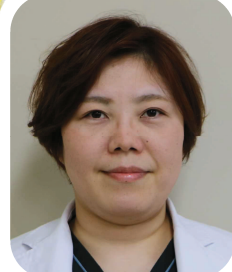
小児科医長

うめき いくみ  
梅木 郁美



総合診療科医長

すみよし あきこ  
住吉 明子



糖尿病・内分泌内科医長

はしもと ともこ  
橋本 朋子

消化器内科

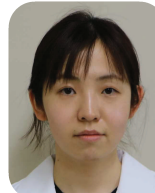


うちわら なおき  
内村 尚樹



えいづか けい  
永塚 圭

消化器外科



くまがい ふみこ  
熊谷 史子



でがわ かずき  
出川 和希

脳神経内科



たきかわ こうへい  
滝川 浩平

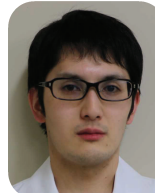


おおやま あやね  
大山 綾音

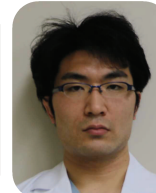


そのだ たくし  
園田 卓司

脳神経外科



かわむら こころ  
河村 心



やまし たしょうた  
山下 将太

循環器内科



すずき かい  
薄田 海



うちわら くみ  
内村 久美

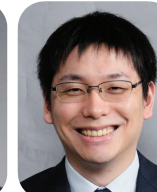
腎臓・リウマチ科



ふるた きょうへい  
古田 恭平

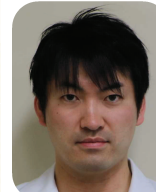


しょうみづ ひろき  
富蒲澤 大樹



たまがけ なおと  
玉懸 直人

泌尿器科

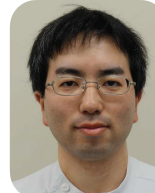


つくば たかし  
露久保 敬嗣

小児科



はぎの まさき  
萩野 有正



みつら たかひろ  
三浦 貴朗



かじやま あずさ  
梶山 あずさ

産婦人科



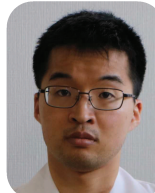
よしだ みつのり  
吉田 光法

乳腺・内分泌外科



たきかわ ゆか  
滝川 佑香

整形外科



ししかべ しゆんや  
日下部 詢弥

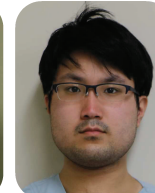


ささき かずま  
佐々木 一真

形成外科

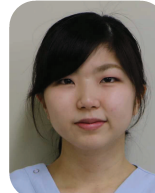


そね いたる  
曽根 至



あさい よしなり  
浅井 俊成

皮膚科



たかしま まきこ  
高嶋 真紀

# 「中央病院糖尿病療養指導チーム」の活動について

糖尿病看護認定看護師 高橋 雅代

当院では、増加の一途をたどる糖尿病患者さんへの療養指導について、各職種それぞれの立場から高度かつ多様な指導を提供することを目的として、平成25年から糖尿病専門医を始め、薬剤師、看護師、管理栄養士、臨床検査技師、理学療法士、事務などの糖尿病療養指導士を中心に構成した「中央病院糖尿病療養指導チーム」を設置し活動を行っています。



院内の糖尿病治療・療養の向上だけでなく、糖尿病教室や、近隣の病院・医院・施設・介護事業所の方々と連携を取りながらの療養指導、食事・リハビリなど糖尿病管理全般についての勉強会、意見・情報交換を行っています。

活動の柱となっているのが「糖尿病ネットワーク勉強会」です。これまで26回開催しており、近郊の医療機関、薬局、施設の職員などを対象とし、参加職種は多彩です。勉強会の内容は糖尿病治療や療養指導に関する講義のほか、情報交換の場を設け、「あるある事例」などをテーマに普段直接お話する機会の少ない職種の方々との意見交換を行っています。それぞれの立場からの意見やノウハウ・疑問点などを交換し合う大変貴重な場になっています。とても和やかな雰囲気ですので、是非お気軽にご参加ください。

例年「糖尿病教室」は奇数月に、「糖尿病ネットワーク勉強会」は偶数月に年4回、当院で開催しています。アンケートの要望に添った内容や最新情報などホットな話題も取り上げております。今年度の開催は未定ですが、決まりましたら中央病院ホームページ、連携室だより、医師会報でご案内いたします。参加はどなたでも可能で、事前申し込み不要です。

これからもチームメンバーが一丸となり院内外の糖尿病療養指導の向上に向け活動していきたいと思っております。



※R1.10.31 糖尿病ネットワーク勉強会



※H30.5.30 糖尿病教室

